

# MVPに神大・中野



最終3日  
第3戦

3回戦1試合が15日、横浜スタジアムで行われ、関東学院入がタイブレークの末に10-9で桐蔭横浜大にサヨナラ勝ち



閉会式で優勝旗を受け取る神奈川大の主将 夏井

し、秋季リーグは全日程を終了した。閉会式では、14日に54度目の優勝を果たして14年ぶりの春秋連覇を飾った神奈川大の夏井脩吉主将

表彰選手は次の通り。  
 ●1部  
 最優秀選手 中野直仁 (投手・神大4年)  
 (ベストプレイヤー) 大田文 (外野手・桐蔭3年)  
 神田文 (外野手・桐蔭3年)  
 ●2部  
 フレッシュマン 坂田航 (外野手・大6年)  
 最優秀投手 重田重之助 (投手・神大3年)  
 打率ベスト3 ①高原昂希 (神大1年) 4割1分 井原 (関東大1年) 4割1分 夏井脩吉 (神大4年) 3割8分3厘  
 【打点賞】高岡泰宏 (神大3年) 19打点  
 (ベストナイン)▽投手 白瀬水通 (神大3年)▽捕手 高村走 (大4年)▽一塁手 中川泰太郎 (工大4年)▽二塁手 夏井脩吉 (神大4年)▽三塁手 吉神大4年▽遊撃手 江崎大輔 (関東大3年)▽外野手 川島健弥 (工大4年)▽遊撃手 堀尾宗典 (神大1年) 大城田文 (桐蔭大3年) 松井博 (関東大1年) ②部 指名打者 政井隆征 (神大4年)  
 ●最優秀選手 (桐蔭大) 10勝 4敗 3.00 横浜大 6勝 4敗 3.45 東海大 6勝 5敗 3.50 防大 9勝 1敗 0.00 由緒大 1勝 10敗 0.00 最優秀投手 菅原素成 (投手・桐蔭大3年) (松蔭大) 大和拓海 (投手・松蔭大3年) (首位打者) 日下部亮斗 (松蔭大2年) 5割2分4厘 (打点賞) 日下部亮斗 (松蔭大2年) 13打点 (最優秀投手) 菅原素成 (桐蔭大3年)

将(4年)に優勝旗がギオンパークで行われ授与された。最優秀選手には同大の中野直仁(4年)が選ばれた。1部6位の横浜国大と2部1位の鶴見大の入れ替え戦は20、21日に関東学院大

抑え転回しV貢献  
 「最後はマウンドに立って優勝を味わって最高だった。最優秀投手を獲り越えてのMVPですね。最優秀選手に選ばれ、神奈川大のエース中野の笑顔が持ち前の冷静な投球を取り

はしげた。今春から抑えに転回。絶対守護神としてこの秋は3勝し、防御率0.89(1イも点は与えない)。菅原も11は神奈川大会への切符をつかため、闘志を燃やした。

戻し、14年ぶりの春秋連覇に大貢献した。「関東(地区選手権)でも点は与えない」。菅原も11は神奈川大会への切符をつかため、闘志を燃やした。

順位表

1	神奈川大	10勝4敗	3.00
2	桐蔭大	10勝4敗	3.45
3	東海大	6勝5敗	3.50
4	防大	9勝1敗	0.00
5	由緒大	1勝10敗	0.00
6	松蔭大	1勝10敗	0.00
7	横浜国大	6勝4敗	3.00
8	関東大	6勝5敗	3.45
9	東洋大	6勝5敗	3.45
10	防大	9勝1敗	0.00
11	由緒大	1勝10敗	0.00
12	松蔭大	1勝10敗	0.00
13	横浜国大	6勝4敗	3.00
14	関東大	6勝5敗	3.45
15	東洋大	6勝5敗	3.45
16	防大	9勝1敗	0.00
17	由緒大	1勝10敗	0.00
18	松蔭大	1勝10敗	0.00
19	横浜国大	6勝4敗	3.00
20	関東大	6勝5敗	3.45
21	東洋大	6勝5敗	3.45
22	防大	9勝1敗	0.00
23	由緒大	1勝10敗	0.00
24	松蔭大	1勝10敗	0.00
25	横浜国大	6勝4敗	3.00
26	関東大	6勝5敗	3.45
27	東洋大	6勝5敗	3.45
28	防大	9勝1敗	0.00
29	由緒大	1勝10敗	0.00
30	松蔭大	1勝10敗	0.00

重追した横浜商大の佐々木監督は、閉会式後に神奈川大学リーグ各校の監督から花束を受け取り、「もう感無量。今日の敵は明日の味方と言ってしまう付き合い合っていると語った」と感謝した。  
 商大の指揮官を務めて35年。今秋は春の10連敗から復活優勝を目指したが5位。それでも「最高の1年だった」と語る。

## 花束に「感無量」 横濱商大 大退



神奈川大学リーグ各校の監督に囲まれて花束を手にする横濱商大・佐々木監督(右から3人目)

ボツリ。佐々木監督は「彼らね」と各校監督へエールを送るには本を取ってもらいたい。 (矢部 真人写真)